

2022-2023  
週報



R I 会長 ジェニファーE. ジョーンズ  
R I テーマ 『イマジンロータリー』  
地区ガバナー 村田 貴紀  
地区スローガン 『地域と世界でつながる力を磨き  
奉仕を実践しよう!』



イマジン  
ロータリー

国際ロータリー  
第2570地区

## 狭山中央ロータリークラブ

会長 渡邊高治 会長エクスト 副会長 實積英彦 幹事 小林奈保絵

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48  
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366  
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org  
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 新狭山(目) 入間(目) 入間南(目) 飯能(目) 日高(目) 狭山中央(目) 所沢(目) 新所沢(目) 所沢西(目) 所沢東(目) 所沢中央(目)]

## 第1316回 (12月9日) 例会の記録

点 鐘 渡邊高治会長  
合 唱 四つのテスト  
第2副SAA 沼崎会員 大野会員

出席報告 出席向上委員会 沼崎正徳委員長

会員数	出席者数	出席率
20名	13名	76.47%

本日のお客様 實積英彦副会長

パストガバナー 水村雅啓様 (入間 RC)

\*2021-22年度第2570地区ガバナー

本日は水村雅啓パストガバナーにお越しいただきましたので、「会長の時間」を変更して水村パストガバナーにお話をさせていただきます。

### □□ パストガバナーの時間 □□



第2570地区パストガバナー  
水村 雅啓 様

ガバナーを終え半年が経ちます。本日なぜこちらにお邪魔したかと言いますと。。。ガバナーをしている時にはコロナで行けなかったクラブが沢山ありました。なので、時間があれば色々なクラブに顔を出して会員の皆様とお話をさせて頂きたいと思い、メーキャップをしております。先々週は飯能RCに行きました。そこで米山奨学生のマイちゃんと一緒にになりました。先週の米山記念委員会のクリスマス会でも一緒でしたので、なんだかマイちゃんの追っかけをしているようです。私のいる入間RCは、毎週木曜日のお昼に丸広で例会を行っていましたが、コロナの影響で、場所も西山荘ホールに変わり、月2回18時から、そして食事なし、となりました。この時期にきてそろそろ元に戻してもいいのではと思いますが、それは理事会で決めること。いまだ食事なしを続けている状況です。こちらに公式訪問で伺った際、和気あいあいとしてとてもいい雰囲気だと思いました。食事をしながら楽しく例会をしている皆様と是非またご一緒したいと本日メーキャップに参った次第です。

実は私の母親は狭山市出身で、狭山市の駅前で糸屋をやっていたこともあり、親戚も狭山市内に多くいます。個人的にも狭山市とは非常に縁がありますので、狭山中央RCさんとも長いお付き合いができればなあと思っております。

入間RCの子クラブであった狭山RCがなくなってしまったことはとても残念でしたが、その血を引く「狭山中央RC」「新狭山RC」がこれからもどんどん発展して頂きたいと願っております。

私の年度のガバナー月信13号の中に地区の決算書を掲載しています。一般の会員の皆様にもじっくり見て頂きたいと思い載せました。ロータリーの基本はそれぞれのクラブです。そのクラブがお金を出している「地区」が、どんな活動をしているのか、どれだけのお金が使われているのか

を見ていただければと思います。  
コロナの影響で国際交流などの大きな事業はできませんでしたが、そういう事も含めて見て頂きますようお願いいたします。

最後に会員増強についてですが、会員 20 名が一つの分岐点です。これを下回ると勢いづいて減っていきます。なのでここでもう一踏ん張りして 20 人を 30 人にしてください。

狭山中央 RC では会長エレクトが不在だと知ってびっくりしました。

続けていくのがロータリーです。

皆様の協力を得て、新しい会長エレクトを選出していただき、仲の良い狭山中央 RC のリーダーシップをとって頂ければと思っております。

## 幹事報告

〈 小林奈保絵 幹事 〉

### 報 告

- ・ 1 月のプログラムが理事会で承認
- ・ 「歳末たすけあい募金」会員 20 名×¥500= ¥10,000 を協力
- ・ 12 月 18 日(日)「狭山市中中学生環境作文コンクール表彰式」の設営手伝い及び参加者の確認
- ・ 2022-23 年渡邊年度下期会費納入のお願い

### 受贈会報

- ・ 所沢中央 RC

### 回 覧

- ・ バギオ基金より「2021 年度事業報告書」及び「基金のお願い」

### 他クラブ例会変更のお知らせ

- ・ 飯能 RC



### — お知らせ —

菊田邦彦会員から、  
ロータリーソング  
「奉仕の理想」  
「四つのテスト」  
「我らの生業」  
の歌詞を入れる額縁 3 枚を寄贈していただきました。

ありがとうございました!!

## 委員会報告

- ・ R 情報・雑誌委員会 〈 若松泰誼 委員長 〉  
「ロータリーの友 12 月号」の紹介

### 【横組み】

**特集** 疾病予防と治療月間 (P7-15)  
健康めし・元気めし・ゲン担ぎめし  
ピンピンコロリは食事から  
都城中央 RC 田村香代子

### 【縦組み】

コロナ禍とワンヘルス (P4-8)  
日本医師会名誉会長 横倉義武  
シリーズ この人訪ねて (P9-12)  
尾崎康さん 浦和中 RC (第 2770 地区)  
卓話の泉 (P13)  
ミルクストーリー  
高松 RC 久保勝則

## 会員卓話

### 若松泰誼 会員

〈 大星電機(株) 会長 〉



### これまで歩いてきた 50 年間の歩み お世話になった方たちとの思い出

皆さん、こんにちは。  
1972 年、日本中が沖縄返還で喜んでいた頃に大星電機が誕生しました。  
私がかねてより、『創立 30 周年は長寿企業の仲間入り、40 周年は通過点、50 周年となるとこれは立派に長寿企業、皆で喜びましょう!』と言ってきました。  
昨年の統計によりますと、日本に存在する企業は 359 万社。そのうち法人は 188 万社。うち中小企業は全体の 99.7% を占めています。その中で 50 年以上の存続率はたったの 0.7% です。凄いことです。

我々大星グループは、この50年間に大きな成長はできませんでしたが、それこそ階段を一步步つ一つ前進して今日を迎えました。今日はその50年を振り返って、最初で最後になるかと思いますが、やってみたくと思います。私にとって、この会社をはじめからの50年間は、まさに人との出会いの50年間であります。自分の能力で出来たことはほとんどなく、人様にお世話になって成し得たことばかりのような気がいたします。今日は皆さんにその辺をご理解して頂けたらなあと思っております。

**私**は中学に入ると迷うことなく野球部に入りました。ここで出会った**後藤監督**、勿論先生ですが、この先生は負けず嫌いで私に“**負けんど精神**”を植え付けた先生です。どんなに苦しい時でも「歯を食いしばれ！」「絶対に負けんど！」の連続でした。この「負けんど」は先生の口癖で、私の自叙伝の表題も先生から頂きました。次に高校時代3年間担任の**古賀先生**。この先生には「**手抜きは、将来技術者になった時絶対に許してもらえない**」ということを教わりました。とても厳しい先生でしたが、おかげでこの年になるまで仕事を続けてこられたのだと思います。このお二人の先生とは、お亡くなりになるまで親しくお付き合いさせていただきました。

**高校**を出ると、私の就職希望地は関東でした。何社も受験しましたがすべて不合格。やっと合格をもらったのが鹿児島のパルプ会社でした。ここでの仕事は保全作業で、M/C停止等のトラブルが発生しない限り全くヒマ。若い私にとっては大変苦痛で、酒やバクチに夢中になっていきました。都合7年半程お世話になりましたが、仕事の思い出はあまりなく、よかったのは仕事を終えた後の飲み仲間が増えたこと。そして、一番良かったのは54年間連れ添うことになる女房の“都”と出会い結婚できたこと。そして長女を授かったことくらいかな…

**26**歳で退職し、義理の兄が経営する工事会社に就職しました。初めて東京に着いた日は社長の家に泊まったのですが、その夜に食事を終え「明日からよろしく！」と部屋に引き上げると、長旅でぐずっていた娘をやっと寝かしつけた女房がシクシク泣いていました。色々考えると不安ばかりでの涙だったわけですが、これは私には大変堪えました。「**二度と不安の涙は流させない。必ず家族を幸せにする!**」と強く決心した瞬間でした。この会社には3年間お世話になりましたが、無茶苦茶働きました。

**BS**(ブリヂストンタイヤ)東京工場内での仕事でしたが、この会社に入って3年目を迎えた頃でした。BSの担当者で、切れ者で評判の**大塚さん**が業者控室にみえて、開口一番「誰か速度制御がわかる人はいませんか？」と。私が「ワードレオナードなら理解しています。」と答えると、「君ちよっと一緒に来てくれ。ある設備の制御を、在庫品を使ってやってくれ。」となりまして無事に完成させました。これが結構評判になりまして、それを見聞きしていたある会社の監督さんから「わが社に来て独立しないか？」とオファーがあり、その会社の下請けとして独立することになりました。29歳になっていました。仕事場は本田技研狭山工場溶接課の夜の点検工事(深夜作業)で、昼夜逆転の仕事を2年間ほどやりました。それからは、色々な仕事を依頼されるままにやりました。ホンダさんの中に色々知り合いもできてきました。

**こ**の会社にお世話になって5年ほど経過した頃、あまりのピンハネに泣かされていた私は、親会社と条件闘争を行いました。結果は決裂。この会社とは別れることになりました。その頃社員は私を入れて5名。食っていただけは稼ごうと、機械屋の手伝いやほかの電気屋の手伝いをしながら食いつないでいきました。

**1976**年の暮れを迎える頃、もう限界かな…年が明けたら会社を閉めよう…と思い、若い社員には里帰りをさせ、私は「最後の頼みを！」と思い、EG(ホンダエンジニアリング)さんの購買に所属されていた**関根さん**のところへ相談に行きました。そうしたら、関根さんに色々考えることがあるから会社を法人化して連絡を待つように指示を受けました。実はそれまでの会社名は「若松電気」。これでは将来性がない名前だと思い、かねてより社員の皆さんと検討していた社名「大星電機」でEG関根さんに案内を出しました。その年の暮れも暮れ、12月31日に関根さんから電話が入りました。「来年の1月2日、朝8時に本田技研浜松製作所に入れますか？」。私は即答で「はい、行けます！」ということで最初の仕事が決まりました。

私は一人だけ残っていた社員を誘い、1月2日早朝に狭山を発ちました。朝8時には浜松製作所に入りました。浜松製作所は当時二輪の製造をしております、依頼されたのはエンジンの中子砂落とし機の改造工事。機械屋さんは、これも初めてのEGさんからの依頼でみえていたブリヂストンサイクルの工機事業部さん。責任者は営業部長の**岩原さん**。岩原部長から「これ



も何かの縁、この仕事が終わったらBSCにも来てください。うちの仕事もやってください。」となりました。

**私**は日頃より、技術のしっかりした良い会社になろう、そして力のある機械メーカーと手を組もうと思っていたわけですが、BSCさんとは長年に渡りパートナーとして手を組み、いろんな仕事をやりました。人との出会いって凄いですね。今でもそうですが、私が最も大事にしているところです。

**こ**の仕事を機に、EGさんより仮口座を頂くことになりました。

時を同じくして、金型領域の天皇と噂の高い**板倉さん**(のちの役員、水谷精機社長)との出会いがありました。板倉さんと知り合いになれたことが、その後の我が社の運命を決めたような気がしております。板倉さんにはホンダさんの内、外を含めて色々な方を紹介して頂きました。仕事の薄い時には無理やり仕事を作ったりしました。製作所の友人を紹介して頂き、本田技研の口座申請、そしてEGの仮口座の本口座への変更と、色々とお世話になりました。結果としてオールホンダに通用する本コードを頂くことになりました。

**こ**の頃、以前よりよくアドバイス等を頂いていた電気設計の**藤井技師**から、ものづくり領域の暴れん坊こと**竹尾さん**をご紹介頂きました。竹尾さんとはよく話をし、よくお酒も飲みました。よく仕事も頂きましたが、ある時竹尾さんから「早く会社にしる」と言われました。立派に会社をやっていると思っていましたが、竹尾さんに言わせると「お前の会社はただの工事会社だ。早く設計もでき、開発もできる会社になりなさい(提案のできる会社)」ということでした。そして、ある破壊された電気製品を見せられ、「これを作れないか？」と言われました。これがのちの我が社のメイン商品となる静電塗装におけるカスケードとの出会いでした。すぐにそのカケラを預かり会社に帰り、設計開発の**勝野君**に相談しました。勝野君はこういうのに詳しい男が大阪にいと、翌朝一番で大阪に行きました。彼の名前は**上西君**。あの任天堂がゲームメーカー大手へのきっかけとなった、空前の大ブームを引き起こした「インベーダーゲーム」のソフトをたった100万円で提供した男でした。上西君は売れるかわからないゲームソフトを開発していて、なかなか生活が安定しないということでした。私は必死に彼を説得して、ついに我が社の開発ブレ

ーンになってもらうことになりました。その後、上西君には他にも色々開発していただき、本当によく助けて頂きました。先ほどお話しした静電発生装置ですが、その後苦勞に苦勞を重ねて、ついに立派な製品が完成し、鈴鹿工場 No.3 ラインで採用されることになりました。この工事は大変に大きな工事で、我が社にとっても経験したことのない大工事でした。鈴鹿に出張所を出し、多い時は50人くらいの間人が寝泊まりするという状況で、社員や協力さんもよく頑張ってもらって頂き、大星の評価も盤石になりました。現在では世界のホンダさんのラインでEGベルとして稼働しています。

この時に鈴鹿の現場で竹尾さんに紹介して頂いたのが、今会社にいらっしゃる**原さん**です。竹尾さんから「こいつは将来のEGのエースだ。よろしく！」と紹介していただきました。この竹尾さんも、その後48歳の若さでこの世を去られましたが、亡くなる前日にいただいた言葉が、今の**大星電機**の社是であります。『技術で革新、誠意で信頼、知恵と情熱でやり抜こう』であります。



**2002**年の秋には狭山市の東武サロンで創立30周年の式典を行いました。

一応この年には長寿企業の仲間入りとなったのですが、なぜかこの年に創立30周年を迎えた比較的大企業2社の倒産がありました。私は他人事とは思えず、式典の時に「会社は何も変えないといつかはつぶれる。会社を大きく変える！」と宣言し、ソフトウェア部門のTSEを正式に立ち上げました。TSEは順調に成長して、今では盤石となりましたが、EGの口座取得には時間がかかりました。今までにEGにおいて兄弟会社がそれぞれに口座を持ったことがない、大星の口座でいいだろうということでしたが、当時購買部長の**戸口さん**や**原役員**の口添えもあり、無事に取得することができました。本当に人に恵まれてラッキーですよ。

**大星**のものづくりにおいて品質というのは避けて通れません。我が社でのその代表作は川越工場が担当している宇宙との取り組みです。

この仕事ははじめて早いもので27年になります。大星に入社して間もない営業が「IHIの担当者が狭山に住んでいるので会って下さい」と私のところに来ました。その方が、定年後にうちに入社していただき、長きに渡り指導して頂いた**弘中さん**でした。「大星電機はハンダ付けはできますか？」と質問があり、「イロハのイですよ！」と答えたら、「会社に来てください、そこで仕事の話をする」ということで、お聞き

したのが宇宙ステーション計画の話でした。そこに供給するワイヤーハーネスの仕事でしたが、細かく話す時間が足りないのが割愛しますが、私が考えていたよりもはるかにレベルの高い仕事でした。

**我**々のコンペティターは横川電機さん。大手ですから大星と比べるとチャージ料がはるかに高い。弘中さんの上司の**保田部長**の鶴の一声「大星を鍛えなさい！」で話は決まり、以後27年間と聞きビックリしているところです。今では、うちの**田中君**が出向で駐在し、川越工場では相変わらず評判の高い商品を作っています。防衛省の仕事でお世話になっている東洋エレクトロニクスさんの社長と品質担当が、仕事が頼めるかどうか工場の視察においでになった時、宇宙での取り組みについてお話したら、「わかりました。東洋より上だ、これからよろしく！」となりまして、今では東洋さんが受託された国の守りの仕事を担当させてもらっています。

**大**星グループは技術の会社です。技術で信頼を勝ち取れば簡単には信用は落ちません。私は、自分の会社の技術力、品質や信頼性に絶対的な自信を持っております。

**あ**れはEGさんが狭山と鈴鹿の溶接課の体改において、EGでやるのは一部で大半は外部に発注するという方針転換があり、我々取引先は青くなりました。まず、第一期のDゾーンは広島「ヒロテック」と聞きましたが、聞いたこともない社名でした。正直言って、仕事を取りにいかなければ大星電機は出稼ぎに行くしかない。私は会社に帰り、専務の島田に「明日の朝一番で広島に行くぞ。ついてこい」。専務の方も「何しにどこの会社へ」くらいのものでした。ヒロテックに行っても、「何しに来たの？」と言われましたが、たまたま現地にEG制御の**岡村さん**がお見えで、我々のことを紹介していただきました。紹介は頂いたけどなかなか相手にしてもらえなかったのですが、たまたま休憩所に当時好調だった広島カープのニュースがたくさん貼ってあり、「カープが今年は強くていいですね」と言ったら、「どうせ皆さんは巨人ファンだろう」と言われ、内心シメシメと思い、「私の故郷は日南の油津です」(広島カープのキャンプは日南市)と答えると、話が急に進みだし、企画された仕事を全部頂くことになりました。帰りは新幹線の中で乾杯。

**名**古屋の北斗さんの時もヒロテックと一緒に、いきなり飛び込み営業。ここでも自説をしっかり説いてAゾーンを全部頂きました。私はこの件を通じて、仕事を確保したいときは勇気を

もって相手に飛びこみ、必死になって説得するのが一番と確信いたしました。これから先も益々技術を磨き、手抜きすることなく頑張って頂きたいな、そして挑戦してほしいなと思っているところです。

**20**12年に川越プリンスさんにおいて創立40周年パーティーを行いました。

私はかねてより「70歳になったら引退する。後をよろしく」と社長(今の社長)に言っていました。そうしたら隆君(今の社長)より「会社をタイに出したい。5年で目鼻をつけるから、そこで社長交代しましょう」と提案されました。タイのTEAは4年目に見事単年度黒字化となりました。そのTEAも今年で10年目。今ではTEAもタイのホンダさんからなくてはならないメーカーとしての位置付けをしっかりと築いています。

今日は、これまで歩いてきた50年間の歩みというか、主にお世話になった方たちとの思い出話を中心に話してきました。今日は話さきれませんでした。失敗もたくさんしてきました。私は日頃より「失敗の中にこそ明日に活きる話が多いんだよな。」と思ってきました。

これから先、皆さんも失敗を恐れて仕事をしてほしくない。失敗してもいい、だけど失敗を繰り返してはいけません。どうかこれからも失敗を恐れず頑張ってください。

これから先どうなるか、ちょっと読みにくい時代に入っています。力を合わせてイレギュラーに強い会社を目指して頑張ってください。

**「負けんど！」ですよ！！**



# ニコニコボックス

水村雅啓パストガバナー（入間 RC）

昨年度は大変お世話になりました。これからは時々メーキャップさせて頂きます。今後ともよろしくお願い致します。

渡邊会員

水村パストガバナー、本日お越し頂きありがとうございます。この所急に寒くなって来ましたので、皆様風邪等に用心して下さい。若松パスト会長、本日の卓話大変楽しみにしておりました。よろしくお願い致します。

小林会員

12月に紅葉の盛りを迎えるのも珍しくないこのごろですが、本日は青空が広がり気持ちのよい朝を迎えました。今日は水村パストガバナー、ようこそおいで下さいました。また、若松パスト会長、卓話をお引き受け下さいましてありがとうございます。

浜野会員

水村雅啓パストガバナー、ようこそ狭山中央ロータリークラブへお越し頂きました。本日は御指導宜しくお願い致します。若松パスト会長、卓話楽しみに来ました。宜しくお願い致します。

實積会員

本日も極寒の師走到来でしょうか。私事にて例会への出席が遠のき誠に申し訳ございません。最近は一週30検体以上のPCR検査を連日行っております。早くマスクをはずして海外へ大手をふって行きたいものです。水村雅啓パストガバナー、ようこそおいで下さいました。本日は若松会員、たのしい卓話楽しみにしております。

宮岡会員

水村パストガバナー、ようこそ狭山中央 RC へおいで下さいました。又、若松会員の卓話楽しみです。

佐々谷会員

若松会員のお話を聞くのは初めてです。楽しみにしておりました。よろしくお願い致します。

柴田会員

本日は会員卓話を若松会委員にお願いしております。本日は若松会員、宜しくお願いします。

清水(幸)会員

水村パストガバナー、おいそがしいなかお越しいただきありがとう

ございます。よろしくお願い致します。若松パスト会長、本日の卓話たのしみにしておりました。よろしくお願い致します。

若松会員

今日は貴重な時間を頂いて会員卓話をやらせて頂きます。宜しくお願いします。



## ◆ 次の例会 ◆

12月23日（金）

例会臨時変更

クリスマス&年忘れ家族同伴夜間例会

場所：アズグレイス

時間：18：00より

12月30日（金）

例会取り止め

1月6日（金）

第2副SAA：佐々谷会員 柴田会員

外来卓話：市川春子様他1名

「琴の調べ」

